



小郡市の学校教育

「七夕の里」 おごおり

『たなばた 志』教育

— 願いをつなぎ 人をつなぎ 郷土の未来を拓く —

- ★ た くましか! 【自律】
- ★ な かよか! 【共想】
- ★ ば さらか
- ★ た のしか! 【郷生】

<めざす子ども像>

夢や願いに向かって逞しく進み 人とつながりあって心を働かせ
喜びあふれる豊かな郷土をつくりだす 小郡の子どもたち

- ★ 夢や願いに向かって逞しく進もうとする子
- ★ 人とつながりあって心を働かせようとする子
- ★ 喜びあふれる豊かな郷土をつくろうとする子



小郡市教育委員会

「叶え星文様」:「(願いが)叶う」の漢字をデザイン化したものです。

「叶えたい願いにそっと寄り添う」…そんな気持ちを込めています。

「七夕の里」 おごおり

～願いをつなぎ 人をつなぎ 郷土の未来を拓く～

市内を流れる宝満川を天の川に見立てて、右岸に織り姫を祀る七夕神社があり、左岸に牽牛社（犬飼さん）が祀られているおごおりのまちは、「七夕の里」と呼ばれています。

七夕の季節になると、学業の成就や家族の健康、平和な社会などへの願いを込めた五色の短冊が笹竹に飾られ風に揺れる風景がまちを彩ります。また、初めて小学校に入学した子どもたちを、つるがついたままの大きな「七夕西瓜」でお祝いする風習も昔から伝わっています。これは、つるのようにのびのびと、西瓜のように大きく育つようにとの願いが込められているといえます。

こうした伝統を受け、「願いをかなえたい人の気持ちに寄り添えるまちでありたいという思い」を込めて、おごおりでは、「七夕の里」としてのまちづくり・学びづくりを進めています。



宝満川稲吉堰から花立山方面を望む

教育推進の基本構想

「いдук」→「いどむ」→「いかす」という学びのプロセスを自己調整を図りながら繰り返し、その中で、『つながり』（「自分とのつながり」「人とのつながり」「情報とのつながり」「郷土とのつながり」）を深めながら粘り強く目標に向かう学びの姿をめざします。

◆ 「自分とのつながり」

学びを深め豊かなものとするには、「自分ごと」として切実にかかわることが重要です。そのために“自分ならではの志、夢や願い、目標や課題をもち、その実現や解決に向かうために学びの内容や追究方法を「自分で選び・自分で決める」プロセスを大切にします。

◆ 「人とのつながり」

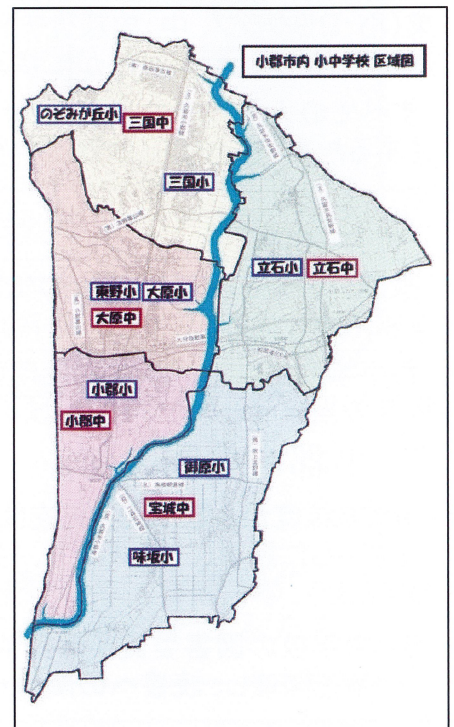
「おごおり」のまちには、さまざまな知見や技・専門性をもたれた方々、多様な目標に向かって生き生きと挑戦されている志高い方々が多くおられます。このような人々との質の高いかわり合いや友だちとの切磋琢磨の場があることは、自分の考えを広げ深めたり、技を磨き高めたりすることにつながります。

◆ 「情報とのつながり」

社会のデジタル化が進む中、自分の目標に向かって自らICTや社会教育施設等を活用し、情報を集め、分析・整理・考察し、発信する学びを大事にします。また、その過程で自ら人との関わりを深めたり、対話によって考えを深めたりする主体的・創造的な学びをめざします。

◆ 「郷土とのつながり」

「おごおり」のまちでは、緑や水に恵まれた美しい自然、古代からの豊かな歴史、永く受け継がれてきた文化や伝統、地域の特性を生かした産業などが、価値あるふるさととして大事にされています。このような「ふるさと（郷土）のよさ」に学んだり、学んだ成果を生かしてまちに還したりし、ふるさとをさらに豊かにしていくような場づくり・はたらきかけを大事にします。





「七夕の里」 おごおり

『たなばた 志』 教育

— 願いをつなぎ 人をつなぎ 郷土の未来を拓く —

★ **たくましか!**【自律】 ★ **なかよか!**【共想】 ★ **ばさらかたのしか!**【郷生】



未来に向かい 未来を拓く力

生きて働く「知」

- ◆ 社会生活での課題解決に使いこなせる**知識・技能**
- ◆ 未知の状況にも対応できる**思考力・判断力・表現力**

未来に向かう「心」

- ◆ 困難を超え人生や社会を豊かにしようとする**「志」、「自律の心」**
- ◆ 人を大切に**「つながる心」**
- ◆ ふるさとへの**「愛着や誇り」**

健康で逞しい「体」

- ◆ 生涯にわたって心身の**健康を保持増進しようとする態度**
- ◆ 安全・安心な生活を実現し**危険から身を守る力**

「七夕の里」おごおりは、子どもたちの志や願いを大事にし寄り添います

~五色の短冊に込めた志・願い~



主体的・対話的で深い学び

わかるように
できるように
なり、解決したい



小・中学生合同遠足

人とつながり
なかよく
生きていきたい



地域課題に挑む探求活動

自分の志
自分の目標を
大切に生きたい



ふるさと愛を育む貢献活動

美しく温かい
ふるさとを
大事にしたい



地域と共に学ぶ防災教育

健やかに
安心・安全に
生きていきたい

社会変化に対応できる 真の学力

- ◆ 授業改善と学力保障
 - ・『自己調整』による「主体的・対話的で深い学び」の浸透を図ります
 - ・「学び場支援事業(BBクラブ・放課後チューター)」で基礎学力を培います
- ◆ 学びを深めるICT活用
 - ・子ども主体の端末活用により学びを深め、情報活用能力を育成します
 - ・個の特性に応じICT支援を行います

人を大切にして つながる心

- ◆ 保幼・小・中の連携・一貫教育の推進
 - ・中学校区毎に課題を共有して目標像を揃え学びの連続性を整えます
 - ・教科担任制・学校間連携を進めます
- ◆ 心が通い合う温もりと感動に溢れる学校づくり
 - ・人に寄り添い「つながり」を大事にする温もりある教育を大切にします

自己実現に向けた 志・自律の心

- ◆ 自ら学びを最適化するプロセスを重視した教育
 - ・「いだく」(志や願いをいだし、課題や目標を明らかにする)→「いどむ」(繰り返して目標に挑み、人と共に学び深める)→「いかす」(学びを振り返り成果と課題を次へ生かす)を大切にします
- ◆ 自己実現を図る学び
 - ・「自分で選び・自分で決める」自分らしい生き方をつくる学びを進めます

郷土を大切に思う ふるさと愛・誇り

- ◆ 地域とともにある学校(コミュニティ・スクール)
 - ・子どもが地域の「鏝(かすがい)」として地域も元気になる教育を進めます
- ◆ 郷土の宝を生かした「ふるさとカリキュラム」
 - ・故郷の「人」「自然」「歴史」等を生かす体験的な学びで「郷土愛」を育みます
 - ・地域の魅力や課題を主体的に探究し発信・交流する学びを充実させます

健康安全に留意して 身を守る力

- ◆ 校区組織と連携した防災・安全教育の推進
 - ・学校運営協議会で防災や安全、健康をテーマに協議し取り組みます
 - ・危機管理のための研修を行います
- ◆ 「体力向上・ふるさと食育」
 - ・中学校区で体力向上をめざします
 - ・「地産・地消」や「交流給食」により郷土を生かした食育を進めます

各学校運営協議会

コミュニティ・スクール(地域と共にある学校)
 (「小郡の子ども共育10の実践」を基盤とした取組)

PTA・地域学校協働活動推進員・自治会・各まちづくり組織・校区住民

関係機関・関係課による専門的支援
 県児童相談所 警察 市こども家庭支援センター
 こども育成課 コミュニティ推進課 スポーツ協会 等

小郡市教育委員会
 (学校教育課 教育総務課 人権・同和教育課 生涯学習課 文化財課 スポーツ課)

市教育支援センター・SSR
 (SSW SC 教育相談員 SSR支援スタッフ 学習支援員 等)
 ※ SSR: スペシャルサポートルーム(校内教育支援センター)

学校教育をサポートする 教育委員会各課

■ 学校教育課・教育総務課

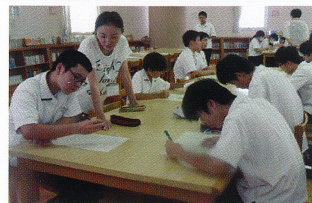
- ・ 『自己調整』による「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善を浸透させるため「モデル」に学ぶ研修機会を充実させます。
【市教員一日留学体験研修】・観たい時に観たい先生の観たい授業を選択し参加
【市「主体的な学び」推進委員会】・市推進校(三国中・のぞみが丘小)による授業を公開
【県重点課題研究指定】・「STEAM教育」(味坂小)「教育課程柔軟化」(のぞみが丘小)
【県「自律的に学び続ける子どもを育む鍛ほめプロジェクト」研究協力校】・(小郡小)
【国指定教育課程柔軟化サキドリ研究校】・一人一人の可能性が輝く柔軟な教育課程の創造(味坂小・三国中・のぞみが丘小)
- ・ 勤務環境を整備します(「実施計画」に基づいた教育DX、人的支援等)。



県重点課題三国小最終報告会
「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実」

■ 人権・同和教育課

- ・ 放課後の学習支援活動として、地域の人材を活用した学び場支援事業(小:BBクラブ、中:放課後チューター)を実施し、学ぶ意欲を高め、進路保障・学力保障を確実にする取組を進めます。
- ・ すべての人の多様性が尊重され、人権が大切にされるまちづくりを推進するため、研修講師の派遣や情報提供を行います。



学び場支援ー放課後チューター

■ 生涯学習課

- ・ 茶道、生け花、水墨画などの伝統文化の講座を教育課程の中で開き、体験活動を通じて豊かな心を育むとともに文化の継承につなぎます。
- ・ 各小学校区に地域学校協働活動推進員を配置し、地域のだれもが教育の当事者となる学校・地域の関係構築をサポートします。

◇ 小郡市立図書館

- ・ 令和6年度から電子図書館を開始しました。電子図書の利活用を行うことでさらに読書に親しんだり、「探求的な学び」を深めたりすることができるよう、学校司書と連携して読書支援・学習支援を進めます。
- ・ 小・中学校の図書委員会活動や授業の中で、「しおりデザインコンテスト」等を開催し、読書への関心・意欲を育みます。



伝統文化ふるさと講座



いこいとやすらぎのある図書館

■ 文化財課

- ・ ふるさとの歴史・文化・伝統などに対する理解を深め、郷土を大切に思う心や志を育むために「小郡ふるさと歴史検定」を実施するとともに「小郡ジュニア歴史博士作品」を募集し優秀作品を表彰します。
- ・ 郷土理解を深める副読本「ふるさと小郡のあゆみ」を6年生全児童に配布するとともに、それを活用した授業支援(出前講座)を行います。



「小郡ジュニア歴史博士」優秀作品発表

■ スポーツ課

- ・ 子どもから高齢者まで参加できる「スポーツフェスタ in OGORI」、中学生も参加できる「おごおり駅伝」、プロスポーツチームとのふれあい等を通じ、参加者同士、参加者と支援者とのつながりを深めるとともに、子どもたちのスポーツへの夢や希望、関心・意欲を育みます。
また、中学校部活動の「地域連携・地域展開」の取組を支援します。
- ・ 設備の整った運動施設で部活動の大会等を開催できるようにします。

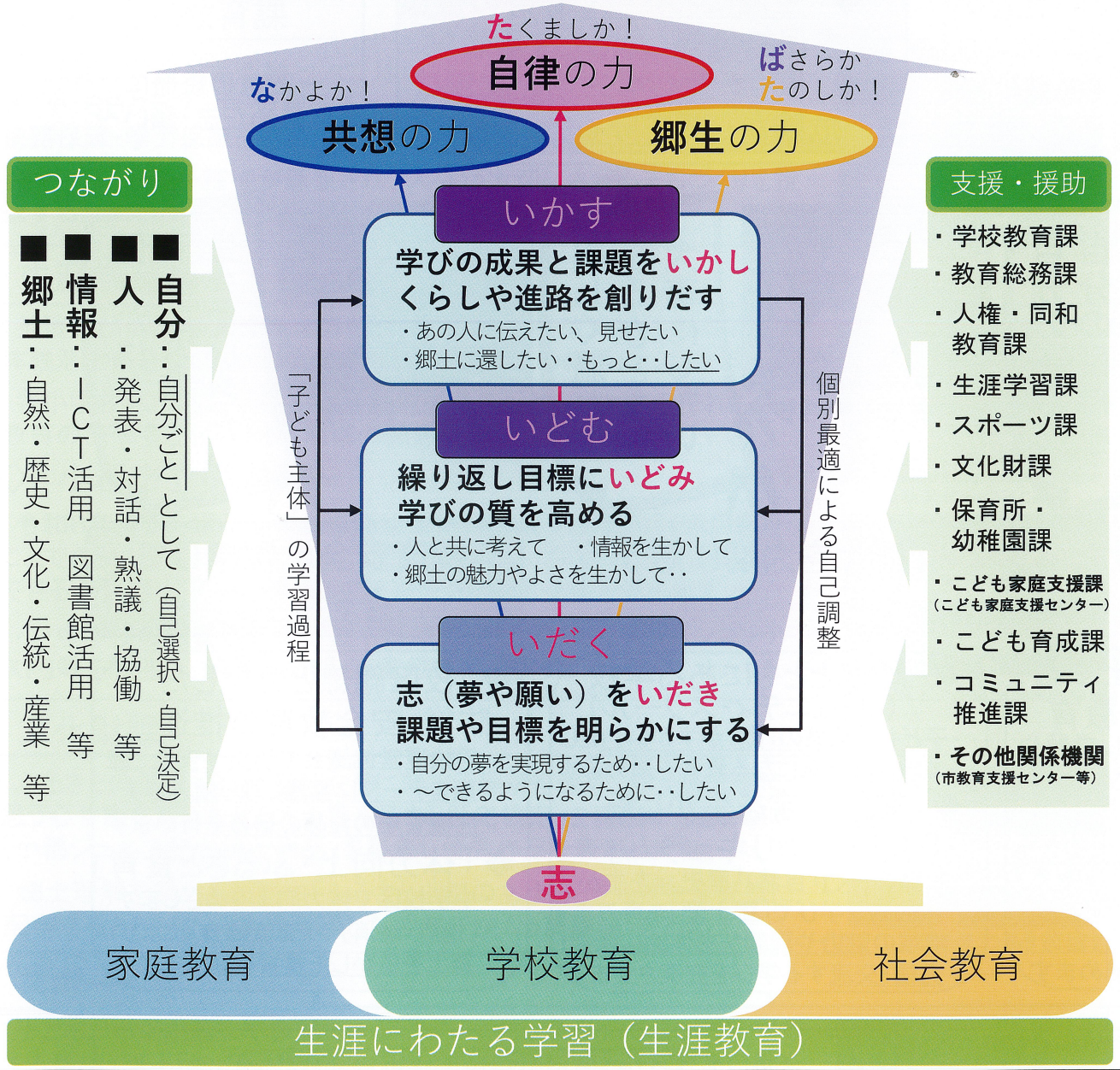


小郡市陸上競技場

『たなばた志』教育 ～願いをつなぎ 人をつなぎ 郷土の未来を拓く～

- ★ **た**くましか！ 【**自律**】 夢や願いに向かって逞しく進み
- ★ **な**かよか！ 【**共想**】 人とつながりあって心を働かせ
- ★ **ば**さらか 【**郷生**】 喜びあふれる豊かな郷土を拓く
- ★ **た**のしか！

夢・願いでつながる ふるさと おごおり



小郡市教育委員会

〔学校教育課・教育総務課〕
 〒838-0198 福岡県小郡市小郡 255-1
 TEL 0942-72-2111 FAX 0942-73-5860